

自民党 与党公約の

原発依存度、再稼働については赤文字で、
それ以外のトピックはオレンジ色文字で色付けしてみました

2012年 衆院選

参考資料①

- 全てのエネルギーの可能性を徹底的に掘り起こし、
社会・経済活動を維持するための電力を確実に確保するとともに、
原子力に依存しなくても良い**経済・社会構造の確立を**
目指します。
- (前略) **原発の再稼働**の可否については、順次判断し、
全ての原発について**3年以内の結論を目指します**。
安全性については、原子力規制委員会の専門的判断に委ねます。

2013年 参院選

参考資料②

- 原子力発電所の安全性については、
原子力規制委員会の専門的判断に委ねます。その上で、
国が責任を持って、安全と判断された**原発の再稼働**については、
地元自治体の理解が得られるよう最大限の努力をいたします。
- 次世代への責任を果たすべく、
高レベル放射性廃棄物の「大幅な有害期間の短縮・毒性の低減化」の
研究開発を加速させます。

2014年 衆院選

参考資料③

- 原子力については、安全性の確保を大前提に、
エネルギー需給構造の安定化に寄与する
重要なベースロード電源との位置付けの下、活用してまいります。
- (前略) 原子力規制委員会によって
新規制基準に適合すると認められた場合には、
その判断を尊重し**原発の再稼働を進めます**。(後略)
- **原発依存度**については、(中略) **可能な限り低減**させます。

2016年 参院選

参考資料④

- 原子力については、安全性の確保を大前提に、
エネルギー需給構造の安定化に寄与する
重要なベースロード電源との位置付けのもとに活用します。
いかなる事情よりも安全性を最優先し、
原子力規制委員会によって世界最高レベルの新規制基準に適合すると
認められた場合には、立地自治体等関係者の理解と協力を得つつ、
原発の再稼働を進めます。

参考資料
①重点政策2012 自民党
②参議院選挙公約2013 自民党
③重点政策集2014 自民党
④政策パンフレット2016 自民党

⑤マニフェスト2012 衆院選重点政策 公明党
⑥マニフェスト2013 参院選重点政策 公明党
⑦マニフェスト2014 衆院選重点政策 公明党
⑧マニフェスト2016 参院選重点政策 公明党

移り変わり

公明党

2012年 衆議院選

参考資料⑤

原発の**新規着工を認めず**、**原発の40年運転制限を厳格に適用**します。

(中略) **原発ゼロ**を目指します。

原発の再稼働は、(中略) **厳格な安全基準を満たすことを大前提に、国民、住民の理解を得て判断**します。(中略)

使用済み核燃料の**再処理**は、(中略) **見直しを検討**します。

高速増殖炉もんじゅは**廃止**します。

2013年 参院選

参考資料⑥

原発の**新規着工を認めず**、**原発の40年運転制限を厳格に適用**します。

(中略) “**原発に依存しない社会・原発ゼロ**”をめざします。(中略)

再稼働については、(中略) **厳格な規制基準を満たすことを大前提に、国民、住民の理解を得て判断**します。

また、使用済み核燃料の**再処理**は、(中略) **見直しを検討**します。

併せて**最終処分問題**についても**責任を持って解決の道**を検討していきます。

高速増殖炉もんじゅは**廃止**します。

2014年 衆院選

参考資料⑦

原発の**新設を認めず**、**原発の40年運転制限を厳格に適用**します。

(中略) “**原発に依存しない社会・原発ゼロ**”をめざします。(中略)

再稼働については、(中略) **厳格な規制基準を満たすことを大前提に、国民、住民の理解を得て判断**するとともに、

自治体の**避難計画が充実したものとなるようしっかりと支援**します。

また、使用済み核燃料の**再処理**は、(中略) **見直しを検討**します。

あわせて**最終処分問題**についても(中略)

国が**責任を持って解決の道**を検討していきます。

高速増殖炉もんじゅについては、**廃棄物の減容・有害度の低減等の研究成果を取りまとめることをめざ**します。

2016年 参院選

参考資料⑧

原発の**新設を認めず**、

(中略) **原発に依存しない社会・原発ゼロ**をめざします。(中略)

再稼働については、(中略) **厳格な規制基準を満たしたうえで、**

立地自治体等関係者の理解を得て判断します。(中略)

自治体の**避難計画が充実したものとなるようしっかりと支援**します。

高レベル放射性廃棄物の最終処分問題については(中略)

国が**責任を持って進め**ます。

最後に一言

何を書かなくなったか？がポイントかもしれません。特に公明党は。。。

40年運転制限、もんじゅ廃止、が消え、再稼働も「国民、住民の理解」から「関係者の理解」に範囲が狭まり、
かろうじて「原発ゼロ」は残ってますが、なんだか風前の灯の予感。

『公約』なのに、そのような活動はせず、現実の動きに合わせて公約を徐々に変えてきてる感じです。それって公約？